

2021

令和3年7月発行

きりしまのタネヤ通信

No.111

発行/有限会社 国分種苗 899-4332 霧島市国分中央3-23-8 TEL 0995-45-0275(代表)
URL <http://www.kokubutane.com/> E-mail kokubutane@magma.jp
(ブログ/きりしまのタネヤのひとりごと)

雑草対策

「ラウンドアップマックスロード」「バスタ液剤」「ザクサ液剤」について

ラウンドアップマックスロードの除草成分は、グリホサート、バスタ液剤、ザクサ液剤は、グルホシネートです。

- 1) どちらの成分も植物固有のアミノ酸の生合成を阻害するタイプの除草剤です。
- 2) グリホサートとグルホシネートは非選択性の除草剤で、イネ科、広葉の一年生雑草、多年生雑草、ササ類、雑灌木等、スギナやドクダミ、竹等頑固な雑草を含めてほぼすべての草種に有効で、枯らす効果があります。
- 3) グリホサートは、効果の発現に3~7日、そして完全な効果に10日~2か月ほどを要しますが、グルホシネートの効果の発現に2~5日、そして完全な効果に5~20日ほどです。
- 4) グリホサートの大きな特徴として、吸収移行性型のため、葉だけでなく、接触した植物の地下茎、根も含めて全体を枯らす効果があります。これに対しグルホシネートは即効性はあるものの、根や地下茎までは枯らし切ることはできず、また生え易いというデメリットがあります。
- 5) 雑草の茎葉にかからずに土に落ちた成分は、土の粒子に吸着され、その後微生物に分解され、やがて消失します。

グリホサート由来の除草剤には、グリホサートカリウム塩48%とグリホサートイソプロピルアミン塩41%があります。

グリホサート除草剤比較表 (日産化学工業、米国モンサント社試験データより)

成分 品名	グリホサートカリウム塩48% ラウンドアップマックスロード	グリホサートイソプロピルアミン塩41% ジェネリック品
温度が低い時の枯殺率(処理21日後) 処理時の気温9℃にて試験草種スズメノテッポウに200倍希釈液を散布試験	95%	70%
乾燥した天気が続いた時の枯殺率(処理10日後) 試験草種イチビ(草丈20cm程度)に200倍希釈液散布後、2日間無灌水の試験	100%	50%
曇った日が続いた時の枯殺率(処理後10日後) 試験草種イチビ(草丈30cm程度)に処理2日間光量を落とした室内で育成した後100倍希釈液を散	98%	75%
夕暮れ時の枯殺率(処理10日後) 試験草種イチビ(草丈20cm程度)に午後7時に200倍希釈液を散布試験	95%	60%
散布後、雨が降っても良い時間(吸収スピード)	1時間	6時間
登録作物数	50品目程度	40品目程度

※バスタ液剤: 非選択性の除草剤の中でも多くの作物に登録があり、多くの場面でご使用いただけます。あ(80作物以上)

※ザクサ液剤: アミノ酸系の除草剤の製造過程において、従来の製造技術では2つの化合物L体とD体が混ざった状態で製造されています。ザクサ液剤は活性本体であるL体のみを成分として含んでいます。散布後1時間程度降雨がなければ効果に大きな影響はありません。

店頭で販売中です!